～「もったいないの心」で食品ロスの削減を～

「もったいない!」食品ロスの現状

「食品ロス」って？

まだ食べられるのに捨てられてしまう食品のこと。
日本における発生量は
年間約523トン！
家庭から発生する食品ロス量は
国民1人あたり
お茶碗1杯分（約114g）を
毎日捨てていることに！

生活ごみの中から見つかった、未開封・未使用のままで捨てられている食品 ＝「手つかず食品」

みんなが毎日
お茶碗1杯分も食べ物を
捨ててるの!?

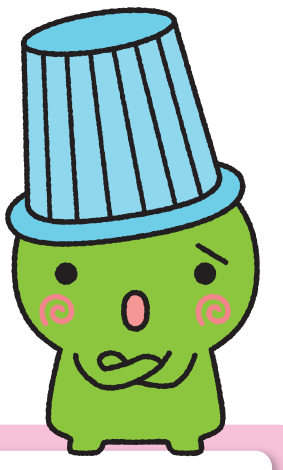
お菓子・野菜・
果物が丸ごと・・・
どうして
こんなことに???

〔2021年度 環境省・農林水産省推計〕

食品ロスの約半分は家庭から

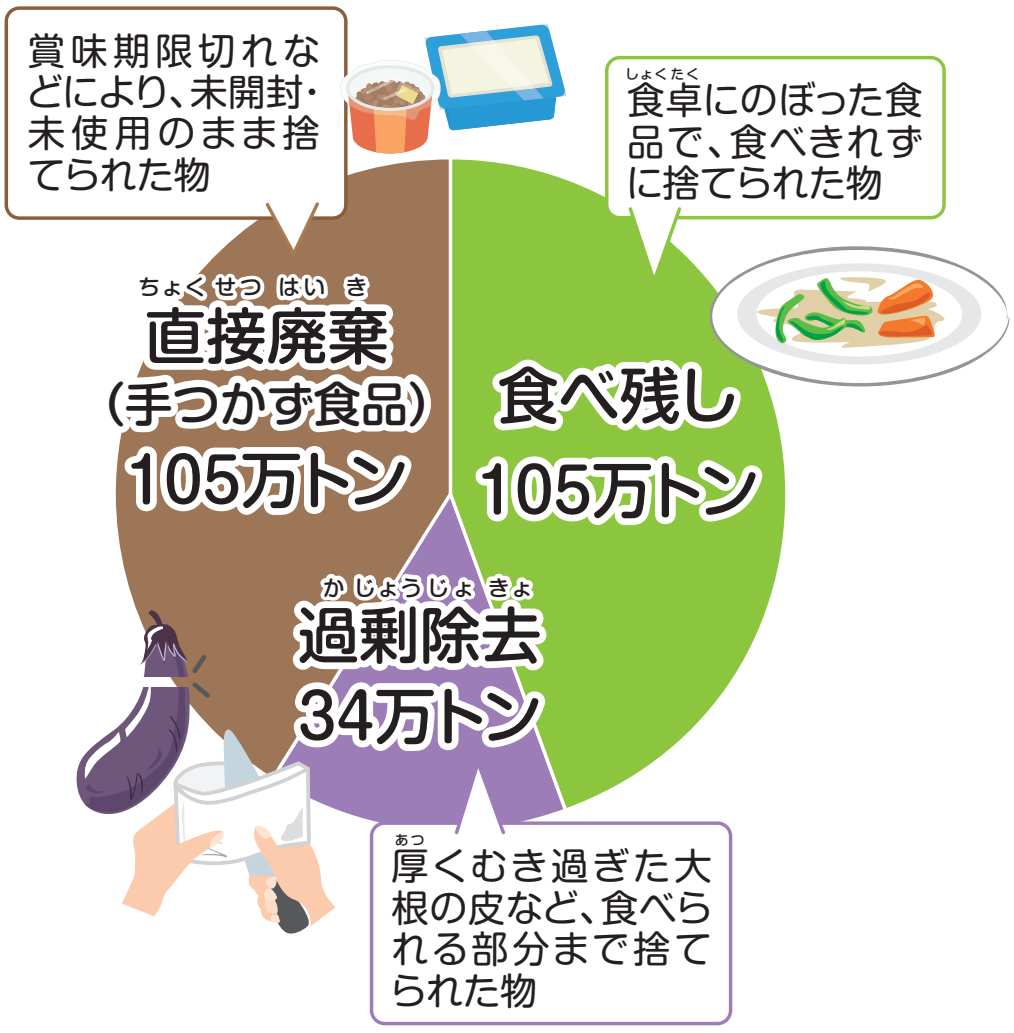
「食べきれなかった」、「傷ませてしまった」、「消費・賞味期限が切れていた」…。

食品ロスのうち約半分にあたる約244万トンは、
家庭から発生しています。

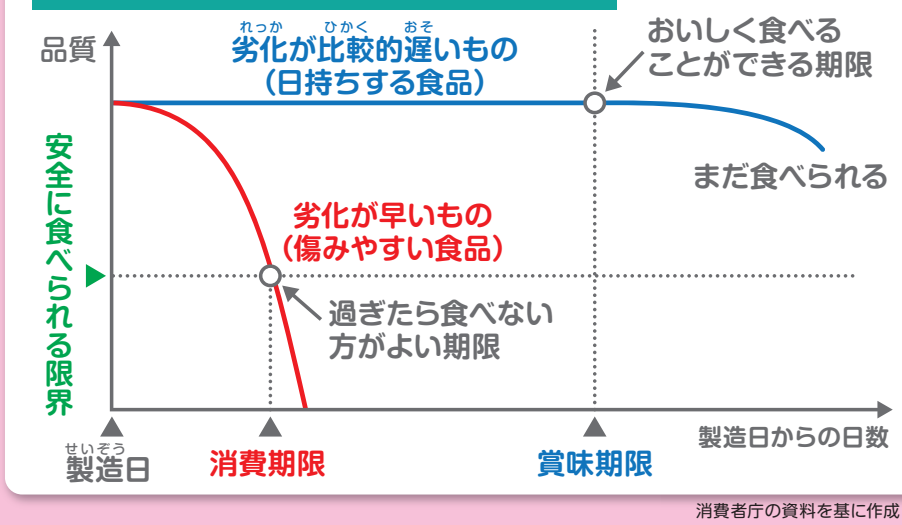


食品の買い過ぎ、
在庫忘れが、
「食品ロス」を
生み出してしまう
主な原因だね・・・

家庭における食品ロスの内訳（2021年度 環境省推計）



消費期限と賞味期限のイメージ



消費者庁の資料を基に作成

■消費期限　安全に食べられる期限
■賞味期限　おいしく食べられる期限

開封後は期限内でもできるだけ早く食べきりましょう。